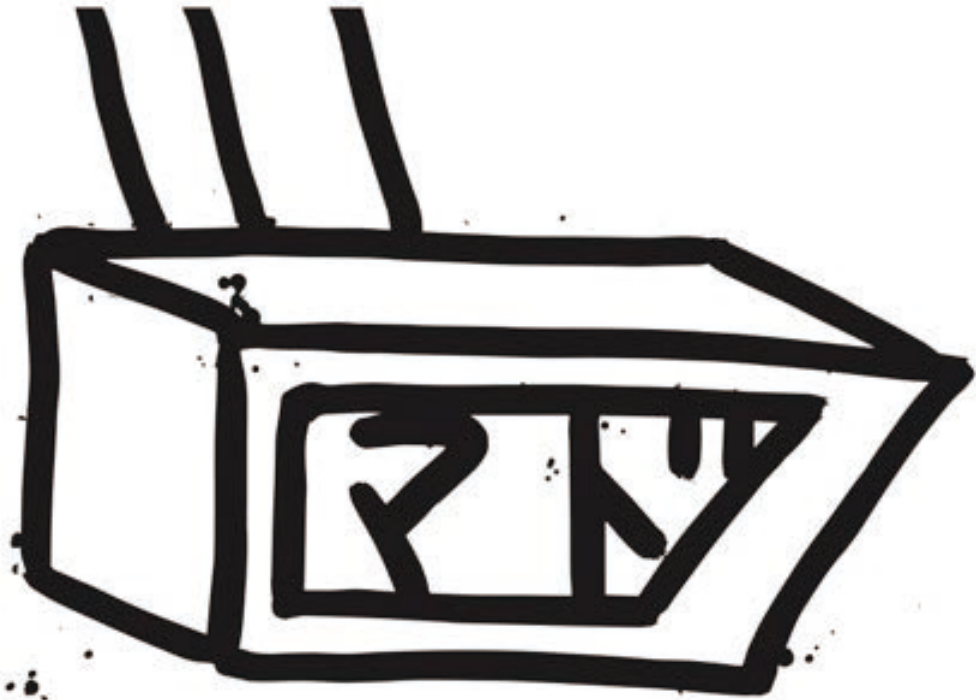


2018年12月21日（金）～2019年1月26日（土）東京都渋谷区 (PLACE) by method にて
書家の山本尚志による企画展「マド」開催



©Hisashi Yamamoto, courtesy of Yumiko Chiba Associates

2019年12月21日（金）～2019年1月26日（土）、methodが運営するギャラリー「(PLACE) by method | プレイス バイメソッド」にて、山本尚志の企画展「マド」を開催いたします。

幼い頃より書に親しんできた山本尚志は、大学で書道を学ぶなか、井上有一の作品と出会い、その後、美術評論家の海上雅臣氏をはじめとする様々な人々との交流を通して、自らの書のスタイルについて模索してきました。

現在、書家であり、また現代アートの作家として活動している山本尚志は、「書の本質とは何か？それは、そこにある作品が生き生きとしているか、していないか。それだけだと思う」と語るように、モチーフ（文字）そのものの持つ意味性よりも、そのモチーフ（文字）がどのように表現されているのか、作品それ自体が生き生きとしているのかしていないのか、面白いのか面白くないのかにひたすら拘り、一貫した姿勢で作品制作を続けています。

今回の企画展「マド」では、遙か彼方の夜空に浮かぶ“宇宙ステーション”をモチーフとした作品の展示・販売を行います。

“宇宙ステーション”の母体部分から伸びる、一つ一つの部屋の窓枠の中に書かれた「マド」の文字。

モノにモノの名前を書く、という独自のスタイルを確立した山本尚志の世界をお楽しみ下さい。

会期中は、(PLACE) by methodに隣接するCIRCLEでも展示を行います。また、オープニングパーティーを兼ねた忘年会を12月21日（金）、書き初めのワークショップを1月12日（土）に開催します。ぜひご参加ください。

「マド」開催概要

会期：2018年12月21日（金） - 2019年1月26日（土）

時間：12:00 - 19:00 *日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月6日）閉廊、ただし祝前日1月13日（日）は開廊

会場：(PLACE) by method、CIRCLE

住所：〒150-0011 東京都渋谷区東1-3-1 カミニート#14 <http://goo.gl/maps/nzyvr>

電話番号：03-6427-9296

URL：<http://wearemethod.com/>

忘年会：2018年12月21日（金）19:00 - 21:00

書き初め：2019年1月12日（土）15:00 - 18:00

主催：method inc.

企画協力：Yumiko Chiba Associates

「マド」ステートメント

星空の彼方に浮かぶ「宇宙ステーション」。

そこには宇宙人が住んでいるだろう。

そして

こちらを眺めているだろう。

私は小学校5年生のとき、夏休みの課題で新幹線の絵を描き、

その車体に「マド、マド、マド・・・」と十数個のマドを並べて書いて

担任の先生に

「山本君、絵に字を書いてはいけません」

と酷く叱られた記憶がある。

それから40年近くが経ち、再び

今度は誰も到達出来ない宇宙の彼方にある、宇宙ステーションの建物に「マド」と書いた。

ここから見えないところに、

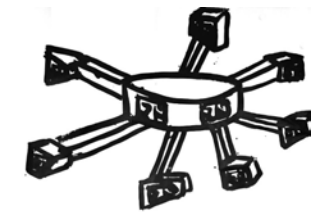
私は字が書ける。

誰にもそれは

邪魔されないだろう。

誰もそれには

評価を下すことはないだろう。



プロフィール



山本 尚志 Hisashi Yamamoto

1969年広島市生まれ。幼い頃に習字塾に通い、高校時代は古典の書に親しむ。

1988年、東京学芸大学書道科に進み、直後に井上有一の作品に触れる。

20歳の時に三鷹の自室で「山本尚志書家宣言」を行い、以来、書家を名乗る。

井上有一カタログレゾネの仕事に従事した後、マーカーで書くことが同時代性の書道だと思い至り、筆を捨てマーカーで制作をすることを決意。

その後、スタイルに合わせたマーカー式の筆を開発し、より自由な表現へと発展。

2015年ウナックサロンにて初個展「マシーン」、2016年には作品集「フネ」(YKGパブリッシング) 発表。

個展「flying saucer」(東京・ユミコチバアソシエイツ)、2017年個展

「Speech balloon」(富山・ギャラリーNOW)、「バッジとタオルとダンボール」

(東京・Bギャラリー)、「ドアと光と音とガラスと水」(名古屋・フィール

アートゼロ) 2018年個展「トリプルタワー」(東京・寺田倉庫TMMT)

method

method | メソッド

デザイン、ファッション、アート、工芸、食など、一切のジャンルを問わず、より自由な見地から、あらゆる分野で産み出されるモノに対しての「潤滑油」としての役割を果たすべく、店づくりを中心に、日々、様々な仕事をてがげ、代表 山田遊のもと、ショップのバイイングやディレクションを手掛けています。

methodなりの視点や言葉、また、その結果としての行動と表現を介することで、モノの作り手や売り手、さらには受け手との狭間で媒介となり、良きモノが持続して作られ、また、より良きモノが新たに産み出されていく。

そんな状況が実現することを夢見て、まずは、身の周りから、現状を更新することに対して情熱を注ぎ、結果、より成熟した社会が成立していくことを、理想として掲げています。

山田遊 (バイヤー、監修者)

東京都出身。

南青山のIDEE SHOPのバイヤーを経て、2007年、method (メソッド) を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役。2013年「別冊Discover Japan 暮らしの専門店」/エイ出版社、2014年「デザインとセンスで売れる ショップ成功のメソッド」/誠文堂新光社 が発売。各種コンペティションの審査員や、教育機関や産地などでの講義・講演など、多岐に渡り活動中。

活動内容一例

ショップディレクション、バイヤー、VMD業務

国立新美術館内ミュージアムショップ「SOUVENIR FROM TOKYO」

国内初のグッドデザイン賞受賞商品の常設型ショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」

職人技の工芸品からご当地食材まで三重を丸ごと楽しめるお店「糸びや商店」、etc.

イベント関連

燕三条地域の工場を開放するイベント「燕三条 工場の祭典」全体監修、etc.

プロダクト開発、監修

東京タワー オリジナルグッズ、etc.

贈呈品セレクト

APEC JAPAN 2010 (アジア太平洋経済協力会議)、IMF (国際通貨基金) ・WB (世界銀行) 年次総会 2012、etc.

methodが運営するギャラリースペース (PLACE) by method、CIRCLE

ファッションの展示会や受注会、クリエイターの展覧会会場として、活用いただいています。

貸し出し等につきましては、個別にお問い合わせ下さい。



General Contact : method inc. 150-0011東京都渋谷区東1-3-1 カミニート14号

Tel : 03-6427-9296

Fax : 03-6427-9297

mail : info@wearemethod.com

method Press Support : HOW INC.

Tel : 03-5414-6405

Fax : 03-5414-6406

mail : info@how-pr.co.jp